

まちづくりネット

ニュース (第10号)

発行所 三芳町協働のまちづくり
ネットワーク運営委員会
委員長 山本 和男
三芳町藤久保 1100 番地 1
三芳町役場自治安心課内
電話 049-258-0019

まちづくりネット創設5周年記念公開学習会

MIYOSHI まちづくり工房 III

更なる一步を踏み出すために講演と意見交換

三芳町協働のまちづくりネットワーク（まちづくりネット）と三芳町協働推進本部では、まちづくりネット創設5周年記念事業として公開学習会「MIYOSHI まちづくり工房 III」を、昨年9月29日（日）午後1時から、藤久保公民館で開催しました。

第1部 講演会

第1部は講演会で、講師は市民パートナーズ代表 庄嶋孝広氏。同氏にはまちづくりネット創設当初の平成21年3月にも講演をお願いしており、今回は「更なる一步を踏み出すために～協働活動の可能性～」と題して、まちづくりネット5年間の歩みを踏まえ、今後の在り方についてアドバイスをいただきました。庄嶋氏は、更なる一步

を踏み出すためには、①まちづくりネットの役割、存在意義を再確認する、②まちづくりの環境が変化の中で協働の在り方を柔軟に発想する、③まちづくりに関わる人々すべてが「つなぎ役」の意識を持ち、地域課題に対処する基盤となる多様なネットワークを構築していく、ことが必要であろうと述べました。



第2部 意見交換

第2部は庄嶋講師、山本まちづくりネットワーク運営委員長、コーディネイターとして伊東三芳町自治安心課長が壇上に上がり、意見交換が行われました。伊東課長から協働活動5年間の歩みが紹介された後、登壇者同士の意見交換があり、その後会場との意見交換に移りました。地域NPO代表、地元大学教授を始めとする数人の方々から質問や意見を受けましたが、予定時間をすでにオーバーしており、ここでやむを得ず意見交換は時間切れ、終了となりました。発言できなかった来場者には、不満の残る結果となったようです。

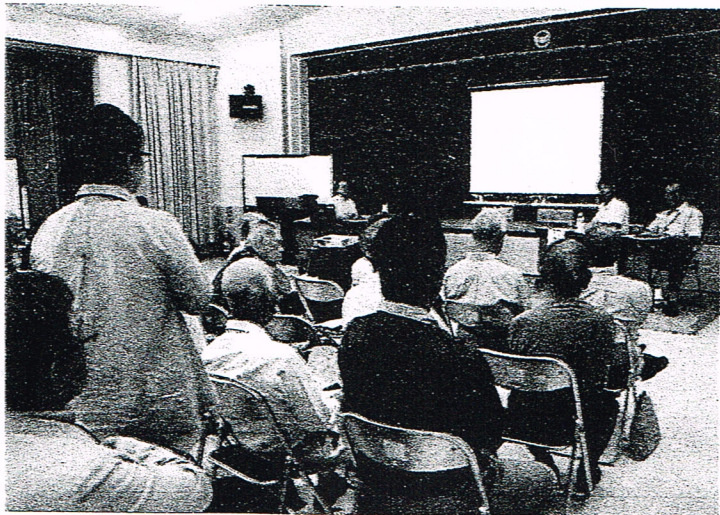


Photo News

10月27日(日)

淑徳大学学園祭

淑徳大学埼玉みずほ台キャンパス



11月24日(日)

三芳町福祉まつり

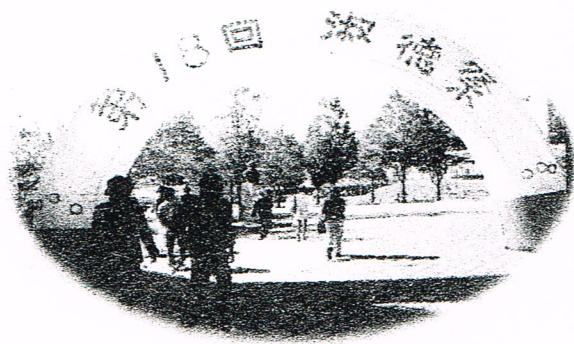
三芳町立藤久保公民館

藤久保小学校、藤久保公民館などを会場に開催され、まちづくりネットは、公民館の福祉展示会場に出展しました。



各種イベントに出展しました

まちづくりネットは昨年秋、三芳町内で開催された各種イベントに出展し、活動状況をPRしました。



淑徳大学学園祭「淑徳祭」は2日間の日程で開催される予定でしたが、台風27号が接近したため1日目が中止となり、まちづくりネットは2日目、学生サークルの展示に交じって、4号館102教室に出展しました。

11月10日(日)

三芳町産業祭

三芳町立総合運動公園

産業祭会場には50件以上のブースが設けられ、農産物の品評会や即売、PR展示、飲食物の販売などが行われました。



「協働のまちづくりフェア」

今年度の開催はお休みします

毎年3月に開催してきた「協働のまちづくりフェア」は、今年度は諸般の事情によりお休みさせていただきますので、ご了承下さい。

産業観光
グループ

「ポポー」をご存じですか？

2～3年後の収穫を目指して苗木を準備中です

新年、明けましておめでとうございます。
「みよしっ子野菜市」を、毎週水曜日と毎月第4土曜日に開催しています。本年もどうぞよろしく願っています。

皆さんは、「ポポー」という植物をご存じでしょうか？ 北アメリカ原産で、バンレイシ科の落葉中木です。その果実は栄養豊富な上果肉は柔らかくクリーム状で、独特の濃厚な香りや味があり、一名「カスタードアップル」と呼ばれています。産業観光グループでは、本年の新しい試みとして、この「ポポー」の栽培に取り組むことにしました。現在、数軒の農家の方々をお願いして、苗木を育てていただく準備を進めているところです。果実の収穫までには2～3年必要ですが、その甘い果実を、ぜひ皆さんに味わっていただけたらと思っています。

また、枝豆の植付け(5月)、枝豆狩り(8月)、芋掘り大会(10月)、里芋の親芋掘り(11

月)、ヤマ(雑木林)掃き(1・2月の日曜日)等々の企画をご案内していこうと思っています。大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

<連絡先>産業観光グループ代表 谷口 律夫
☎049-259-0205



みよしっ子野菜市

植林やごみ減量に取り組む

エコクッキング教室やフリーマーケットも

みどり環境
グループ

みどり環境グループは、昨年からいくつかの新しい試みに取り組んでいます。

グリーンサポート隊は従来の雑木林の整備活動に加え、雑木林の再生のため植林を進めています。また、整備した雑木林を環境教育などに役立ててもらおうと、道路に面した場所を中心に樹名板の取付けを実施しています。

エコライフ推進委員会は、ごみの減量と食

材の活用を目指して、エコライフクッキング教室を大東ガスの施設を使って2回実施し、参加者から好評をいただきました。また、産業祭に合わせて役場広場でフリーマーケットを開催し、大勢の来店者がありました。これも、家にある衣類などをリサイクルしてもらおうとして始めたものです。

今年も、樹名板の取付けを引続き実施します。エコライフクッキング教室は3回程度、フリーマーケットも実施する予定です。また、新たにごみの減量化、分別問題にも取り組む計画をしています。課題は沢山ありますが、マンパワーが不足していますので、何かに挑戦してみたいという方のご参加をお待ちしています。

<連絡先>みどり環境グループ
代表 原 芳彦
☎049-259-5774



産業祭当日に開催したフリーマーケット

都市安全
グループ

就学前児童の交通安全教室

高齢者の自転車事故防止勉強会も

協働のまちづくりがスタートして6年目を迎えました。多くの課題を抱えながらも一歩ずつ、小さいことからの積重ねを続けてまいりました。都市安全グループとしては、今年も従来からの継続活動である「子どもたちを

交通事故や犯罪から守る活動」の一つとして、「安全安心マップ」の見直し、改訂作業を行い、5つの小学校にデータを配布します。

また、東入間警察署のご協力をいただき、こども支援課と自治安心課との共催で、就学前保育園児を対象とした交通安全教室を開催します。これは保育所の年中行事に組込まれています。さらに、機会を見て高齢者の自転車事故防止の勉強会を行ってまいります。

今年は、グループ別の活動だけでなく、「協働」ということを改めて見直し、まちづくりネット全体のあり方を考え、新たな活動テーマに取り組んでみたいと思っています。

多くの町民の皆様のご参加をお待ちしております。



第3 保育所児童の交通安全教室

<連絡先>都市安全グループ代表 渋谷 弘
☎049-258-5264

健康福祉
グループ

新しい福祉社会を築こう！

近隣相互のサポート体制をつくる取り組みを

当グループは、高齢者の居場所づくりをテーマにサロン活動を続けています。また、一昨年から家族介護者の支援をテーマに「憩いサロン」を開設しています。

昨年11月、久しぶりに憩いサロンを開催しました。参加した家族介護者は、デイサービスやショートステイ等を最大限利用していますが、1日24時間、全く気の休まらない毎日です。先行きの見通しが立たず、不安が大きい。自分の体調不良や心の不調も悩みの種です。特に、特養等の施設探しは、自分にしかできない…。既に個人としての限界を超えている深刻かつ悲惨な実態を、息せき切って話してくれました。このような家族介護者を孤立させないよう、いつでも気軽に参加できる憩いサロンを常設することが望まれます。

今後75歳以上の高齢者が急増し、誰もが在宅介護や、自立度が低下した「おひとり様」になります。自分のことは自分で守るための

準備が必要です。流行の終活で自分の意思を明確にしましょう。特に、その意思を自分に代わって実現してくれる人を身近に持つことが重要です。身内や近隣の人とのつながりが最後の頼りです。近隣相互のサポート体制をつくる取り組みを始めようではありませんか。

<連絡先>健康福祉グループ代表 柄澤 榮
☎049-258-2178



サロンの様子